

秋田道 鷹巣IC～二井田真中IC ワイヤーロープ接触事故対策を試行的に実施します！

高速道路における暫定2車線区間のほとんどはラバーポール等で上下線が区分され、対向車線への飛び出しにより正面衝突など重大事故が多発していたことから、反対車線への飛び出しを防止するための対策として、現在ではラバーポール等に代えてワイヤーロープが設置されています。

しかし、ワイヤーロープ設置後、反対車線に飛び出す事故は発生していないもののワイヤーロープへの接触事故が多発している状況にあります。

こうした中、秋田大学浜岡秀勝教授の助言の下、ワイヤーロープ事故対策として試行的に「緑色」の車両誘導線を設置することとしました。

○試行区間：「秋田道」鷹巣IC～二井田真中IC(上下線)

○施工予定：令和5年5月下旬～令和5年6月上旬

○設置イメージ等：別紙のとおり

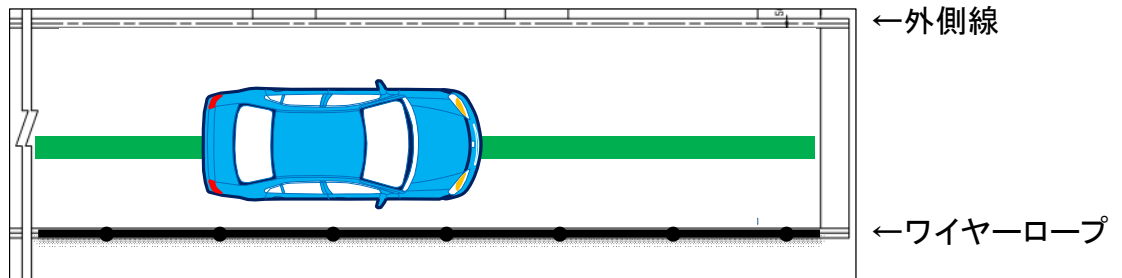
記者発表先：秋田県政記者会、能代市記者クラブ、北秋田市記者クラブ、大館市記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所 TEL 0185-70-1001(代表)

副所長(道路担当) 佐々木 稔 (内線205)

車両誘導線イメージ

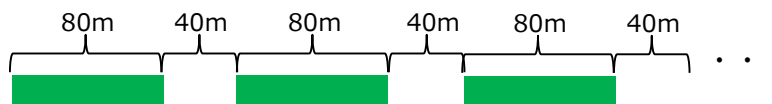


車両誘導線タイプ

タイプ1(実線)



タイプ2(点線)



※W=200mm

周知用看板

